

## 新入生合宿研修を終えて

学生支援委員会委員・重谷佳見  
う蝕学分野

平成25年4月13日(土)、14日(日)の2日間、新潟市西区赤塚のメイワサンピアにて、新潟大学歯学部新入生合宿研修が開催されました。この研修は、歯学科および口腔生命福祉学科の新入生および3年次編入生を対象として行われるものです。今回は、歯学科45名(3年次編入生5名を含む)、口腔生命福祉学科24名(3年次編入生4名を含

む)、学生アシスタント6名、教員20名、そして事務職員3名の総勢98名での2日間にわたる研修となりました。これから6年間もしくは4年間共に過ごすクラスメートや教員との交流を図り、さらにはグループ討議、様々な講習会や講演会を通じて、歯学部生としてのあり方、歯学に対する修学心を高める事を目的としております。

| 第1日目<br>4月13日(土) |              | 第2日目<br>4月14日(日) |            |
|------------------|--------------|------------------|------------|
| 8:20             | 集合(旧歯学部病院玄関) | 6:30             | 起床         |
| 8:35             | 歯学部出発        | 7:00             | 朝食         |
| 9:15             | メイワサンピア着     | 7:45             | 学生によるガイダンス |
| 9:50             | PROGテスト      | 8:15             | 全体ガイダンスII  |
| 11:40            | 全体ガイダンスI     | 9:00             | BLS講習      |
| 12:10            | 自己研鑽セミナー     | 11:30            | 閉会式        |
| 12:30            | 昼食           | 11:45            | メイワサンピア発   |
| 13:30            | 自己研鑽セミナー     | 12:15            | 歯学部着・解散    |
| 17:00            | 入浴・自由時間      |                  |            |
| 18:15            | 夕食(クラブ紹介)    |                  |            |
| 20:00            | 教職員との懇談      |                  |            |
| 22:00            | 就寝           |                  |            |



写真1. 集合写真

#### 4月13日(土)

メイワサンピア到着後、玄関にて記念写真を撮影しました(写真1)。その後、セミナー室にて、宮崎副学部長、興地副病院長よりご挨拶を頂き、参加教員の自己紹介が行われました。

研修は「PROGテスト」(「リテラシーテスト」と「コンピテンシーテスト」)から開始されました(写真2)。

この「PROGテスト」は、専攻・専門に関わらず、一社会人として求められる汎用的な能力・態度・志向を評価するために、学校法人河合塾と株式会社リアセックが共同開発したものです。問題解決能力を始めとした汎用的能力を客観的に評価するために、本年度より新潟大学歯学部でも導入されました。私自身も導入前に体験しましたが、一つ一つの質問に対して考える暇無く即答が要求されるテストで、自分の本来の姿を写す事になるのではないかと感じました。

休憩を挟み、歯学部のカリキュラム、全国共用試験について説明があり、その後8~9名のグループに分かれて、自己紹介やスタイルチェック

(自身の性格診断)を行った後、昼食を取りました。参加者たちは研修開始時には手探りの状態でしたが、この頃には少しずつ互いの距離も縮まってきたようでした。

昼食後の自己研鑽セミナーでは、各班2名の教員が付き、グループ討議が行われました。

討議するテーマは、「歯学部の学生として考えるべきこととは?」。

先ず、それぞれが歯科医療に関係する者に必要な知識・技術プラス $\alpha$ の「 $\alpha$ 」を具体的に各個人が最低4つ抽出し、KJ法(挙げられた項目全てを同列に列挙、分類し、図解等にまとめる方法)を用いて、意見のグループ分けをしました。次に、歯学部学生生活に関する概説の後、「プラス $\alpha$ 」を身につけるために学生時代に何をすべきか具体的に考えました。この頃になると、それぞれが自分の意見を言えるようになり、グループでの討議も活発になったようです。その後各班の意見をまとめ、グループプロダクト発表(発表3分、質疑応答3分)が行われました(写真3)。学生生活で歯学部の学生としての知識、技能を身につける事



写真2. PROGテスト



写真3. 自己研鑽セミナー



写真4. クラブ紹介

はもちろん、それ以外ではコミュニケーションや人との繋がりなど医療人として大切な事を彼ら自身で見付け出した貴重な時間になったと思います。

夕食時には、歯学部の学生によるクラブ勧誘があり、部活のアピールをしている上級生の話を、新入生は真剣に聞いておりました(写真4)。その後の教員との懇親会では、学生生活の疑問など積極的に話しかけてくる学生の姿もあり、研修会の効果が早速現れていたようです。こうして、一日

目が終了しました。

#### 4月14日(日)

朝食後に学生アシスタント(歯学科2年生4名、口腔生命2年生2名)によるガイダンスとクラス幹事の選出、教員によるガイダンスでダブルホーム(第一ホームは、専門の「学部・学科」。また、第二ホームは、本学の教員が地域と連携して取り組んでいるプロジェクト。)、学生支援、セクハラ相談や健康管理についての説明がありました。



写真5. BLS 講習会



写真6. 閉会式

その後、瀬尾教授によるBLS(一時救命処置、Basic Life Support)の講習会が行われました(写真5)。BLSとは、心肺停止状態の人に対して行う救命処置のことです。専用のマネキンを用いて、気道の確保、人工呼吸や心臓マッサージを行いました。さらに、AED(自動体外式除細動器、Automated External Defibrillator)の使用方法についても学びました。過去には、歯学部駐車場にて、患者様が倒れているのを、偶然歯学部の学生が発見し、AEDを用いて救急蘇生を行い、大事に至らなかった事例があります。そ

の事からもBLSについて1度学んでいるのと、無いのとでは大きな違いがあると考えます。今回の講習会を通じて、咄嗟の判断を間違えず対応することが出来ると思います。

BLS講習会後の閉会式では前田学部長のご挨拶を頂き、2日間の研修が修了となりました(写真6)。この研修を通じて、学生間の距離がかなり縮まったように感じました。研修で学んだ事を忘れる事なく、自己研鑽セミナーで発表した理想の学生像に近づけるよう日々努力してほしいと切に願います。

